



## 2023年3月期決算および2024年3月期業績予想ならびに配当について

### 1. 当期の業績概要（2022年4月1日～2023年3月31日）

当期の事業環境は、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、ウクライナ情勢の長期化や為替の変動等によるエネルギー価格や原材料価格の高騰などにより非常に厳しい状況にありました。

こうした中、当社グループは、「中期経営計画 2024〔2021～2024年度〕」に基づき、中国地域の基盤強化や都市圏の事業拡大、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

この結果、当期の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、連結子会社では増加したものの、情報通信工事や送変電地中線工事が減少したことにより、前期に比べ減収となりました。

営業利益は、原価管理の徹底に取り組んだものの、売上高の減少や工事採算性の低下に伴い、売上総利益が減少したことにより、前期に比べ減益となりました。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、海外事業投資において工程遅延や資機材価格等の高騰により収益性が大幅に低下したことに伴い、持分法による投資損失等を計上したことなどにより、損失となりました。

#### (1) 連結業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
売 上 高	190,690	189,032	△1,657	△0.9
営 業 利 益	10,425	8,361	△2,063	△19.8
経常利益又は経常損失(△)	11,959	△1,905	△13,865	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	6,682	△6,913	△13,596	—

#### (2) 個別業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
売 上 高	153,001	148,235	△4,765	△3.1
営 業 利 益	8,745	6,638	△2,106	△24.1
経 常 利 益	10,607	9,137	△1,469	△13.9
当期純利益又は当期純損失(△)	6,375	△7,967	△14,342	—

(注) 会計処理の変更に伴い遡及適用を行ったため、前期は遡及適用後の数値を記載しています。

2. 当期の事業の状況（2022年4月1日～2023年3月31日）

個別の部門別、得意先別の売上高は下表のとおりです。

(1) 部門別 売上高（個別） （単位：百万円…未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
屋 内 電 気 工 事	70,679	71,560	880	1.2
空 調 管 工 事	31,164	31,302	137	0.4
情 報 通 信 工 事	13,351	7,720	△5,631	△42.2
配 電 線 工 事	29,653	30,181	528	1.8
送 変 電 地 中 線 工 事	8,151	7,469	△681	△8.4
合 計	153,001	148,235	△4,765	△3.1

(2) 得意先別 売上高（個別） （単位：百万円…未満切捨）

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率(%)
中国電力グループ※	38,674	38,264	△409	△1.1
一 般 得 意 先	114,327	109,971	△4,355	△3.8
合 計	153,001	148,235	△4,765	△3.1

※中国電力グループ：中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社

3. 次期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

今後の事業環境は、受注競争の激化や労働者不足に加え、エネルギー価格や原材料価格の高止まり等の厳しい状況が続くものと想定されますが、当社グループは、引き続き中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大、営業・施工体制の強化を図ってまいります。

利益の確保・拡大に向けて、品質管理の強化、施工の効率化、コスト削減、DXによる生産性の向上等を強力に推進することに加え、カーボンニュートラルに向けた自社の脱炭素化とともに、自家消費型太陽光PPA事業など環境関連事業の取り組みを強化し、お客さまの脱炭素化をサポートしてまいります。

当社グループは、事業環境の変化に迅速に対応して変革を進めることで、「中期経営計画 2024」の目標を着実に達成し、「中電工グループ 2030 ビジョン」の実現に向けて持続的な成長と企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

(1) 業績予想（連結） （単位：百万円…未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	189,032	205,000	15,967	8.4
営 業 利 益	8,361	10,500	2,138	25.6
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	△1,905	12,100	14,005	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△6,913	7,600	14,513	—

(2) 業績予想（個別） （単位：百万円…未満切捨）

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率(%)
売 上 高	148,235	159,000	10,764	7.3
営 業 利 益	6,638	8,500	1,861	28.0
経 常 利 益	9,137	10,300	1,162	12.7
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,967	7,000	14,967	—

## (3) 部門別 売上高予想 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率 (%)
屋 内 電 気 工 事	71,560	79,400	7,839	11.0
空 調 管 工 事	31,302	30,300	△1,002	△3.2
情 報 通 信 工 事	7,720	10,500	2,779	36.0
配 電 線 工 事	30,181	29,800	△381	△1.3
送 変 電 地 中 線 工 事	7,469	9,000	1,530	20.5
合 計	148,235	159,000	10,764	7.3

## 4. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、次の「資本政策の基本的な方針」に基づき行うこととしております。

## (1) 資本政策の基本的な方針

当社は、通常の運転資金と突発的なリスクへの対応を考慮したうえで、持続的な成長のための投資に内部資金を活用するとともに、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元を充実していくことにより、中長期的な企業価値の向上を目指す。

## ① 持続的な成長のための投資

事業の拡大、人材育成・研究開発強化等、将来の成長に繋がる投資に内部資金を有効活用する。

## ② 株主還元の充実

業績等を踏まえつつ、持続的・安定的な配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

## (2) 当期・次期の配当

当社は、上記方針に基づき、持続的・安定的な配当を行うことを重視し、D O E (連結株主資本配当率) 2.7%を目処に配当を行う配当方針としております。

これにより、当期の年間配当金は1株当たり104円(中間配当金52円、期末配当金52円)を予定しております。

また、次期の年間配当金も1株当たり104円(中間配当金52円、期末配当金52円)を予想しております。

	1株当たり配当金		
	中間(第2四半期末)	期 末	年 間
2023年3月期予定 (当 期)	(※) 52円	52円	104円
2024年3月期予想 (次 期)	52円	52円	104円

(※) 2023年3月期の中間(第2四半期末)配当は、2022年11月30日に実施しております。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】  
株式会社 中 電 工  
業務本部 総務部 広報担当  
TEL (082) 291-9730